

第 221 回講演会 報告

主催：中国地区化学工学懇話会

日時：2023 年 9 月 1 日（金）14：35～16：05

場所：広島大学工学部 114 講義室

題目：粒子付着が関わる粉体単位操作－凝集粒子の分散と粉体層の圧縮成形－

講師：後藤 邦彰 氏（岡山大学）

参加人数：24 名

講演概要：

本講演では、粒子付着が関わる粉体単位操作についてご紹介いただいた。特に、固体粒子の集合体である粉体を扱う単位操作では、粒子－装置壁間などの付着や粒子間の付着である凝集が、コンタミや閉塞、操作中での粒子径分布変化を起し、操作性能やプロセスの安定操業に対し問題となることが説明された。一方で、粒子間付着力により、圧縮成形や粒子のコーティングが可能となることや、この粒子付着が関わる単位操作として、分散操作、圧縮成形操作を取り上げ、粉体単位操作の考え方が紹介された。講演の後に行われたディスカッションは、学生の教育などについて活発に議論が行われた。